

久慈工魂

生徒の輝く姿が見える楽しい学校



終業式 冬季休業に入りました

野田村にベンチを寄贈

今年度、ベンチ製作に取り組んできた建設環境科建築コースの3年生6名が、12月20日(木)、完成したベンチなど12基を野田村小田村長に寄贈しました。主に課題研究の時間を活用しながら半年ほどの時間をかけて製作に取り組んできました。背もたれを付けたベンチや、脚部をコンクリート製にして耐久性を高めたベンチ、ベンチ付きのテーブルなど、使用される場所や状況を考えて工夫をしました。寄贈したベンチや野田村内の公共施設や十府ヶ浦公園内に設置される予定です。授業の中で学んだことを活かしてモノを作り、実際に村の皆さんに使っていただける、ということは、生徒にとって得がたい貴重な経験になりました。



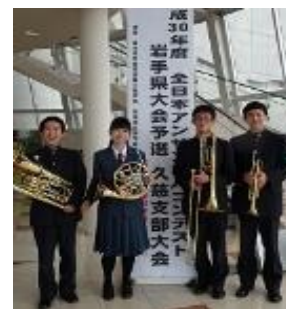
ETロボット出前授業

電子機械科の3年生3名は、課題研究で製作した「ETロボット」の出前授業に行ってきました。12月7日(金)は野田小学校を、12月19日(水)は久慈学童保育所のみつばちの家を訪問し、自作したロボットを子どもたちの前で披露しました。ETロボットとは、レゴブロックで製作したロボットでプログラム制御できるようにしたものです。子どもたちは床面の黒線を読み取って自走するロボットに興味をもってくれたようでした。



アンコンで銅賞

12月16日(日)、アンバーホールでアンサンプルコンテスト久慈地区予選が行われました。今年度吹奏楽部に1年生が複数入り、10年ぶりにアンコンに参加できました。演奏した曲は、スザード舞曲で、結果は銅賞でした。今後も様々な場面での活躍を期待しています。



主要地方道野田山形線野田工区開通式に出席

12月25日(火)、復興関連道路である、主要地方道野田山形線の野田工区1.5kが完成し、開通式が行われました。この道路は、津波浸水想定区域外に敷設され、三陸沿岸道路のインターチェンジにもアクセスする道路で、災害時の確実な緊急輸送等を確保するとともに、復興や産業振興、観光振興にも役立つことが期待されています。また、この道路のお陰で、陸中野田駅から本校までのアクセスも格段に良くなりました。開通式には、土木を学ぶ高校生にも参加してほしいという要請があり、建設環境科3年の米田一輝君と畠山祐成君が出席し、テープカットの任を果たしてくれました。

